

非住宅建築物（民生業務部門）のエネルギー消費実態 に関するシンポジウム

このシンポジウムは、環境・気候変動対策について、わが国でも諸施策が展開されている中で、民生部門を構成する家庭部門と業務その他部門では、温室効果ガス排出量は1990年比+36.4%、45.4%の増加(*1)を呈しており、とりわけ、業務その他部門（非住宅建築物）が全部門を通じ最大の増加率を見せており、これら建築物に起因するエネルギー消費量の把握が重要であるとの考えから、国土交通省の支援を受け、平成20年度当財団内に設置された「非住宅建築物の環境関連データベース検討委員会」において調査している非住宅建築物（民生業務部門）のエネルギー消費量について、平成19年度（2007年4月～2008年3月使用分）の集計がまとまったことから、実態を報告するものです。

調査は全国を8ブロックに区分し、拠点大学をコアとする産官学連携体制で実施しました。

本データベースは、全国の非住宅建築物を網羅し、日本最大数のデータを有するデータベースです。

なお、本調査は、ご理解戴いた数多くの建築物のビル所有者・管理者の皆様と、調査集計に尽力戴いた全国の産官学の委員、（社）日本ガス協会、電力3社（関西電力（株）、中部電力（株）、東京電力（株）、）のご協力によりとりまとめたものです。

本委員会では、政策立案の基礎資料として、また建築物の環境性能の評価指標としてこれらのデータベースを民間、国や自治体、大学や研究機関等の関係者に活用戴くことを想定しています。

また、今後1年間で更にデータ収集の充実に努めてまいります。

- ・施設や機器の省エネルギーの程度の把握、省エネ目標値の設定と改善行為の促進
 - ・環境・エネルギー関連の政策展開の基礎資料や効果の確認、見直し
 - ・エネルギー消費量やCO2排出量等の原単位や参照値の提示
 - ・学術的検証の基礎資料
 - ・省エネルギー技術に関する要因分析の基礎資料
 - ・シミュレーション予測等における負荷パターンの設定や精度照合
- その他、本内容に興味をお持ちの多くの方のご参加を期待します。

(*1)出典：中央環境審議会地球環境部会「京都議定書目標達成計画の評価見直しに関する最終報告」

開催概要

- ◇主催：財団法人建築環境・省エネルギー機構
- ◇後援：（いずれも申請予定）
国土交通省 国土技術政策総合研究所 独立行政法人建築研究所
社団法人空気調和・衛生工学会 社団法人日本建築学会 社団法人日本ガス協会
関西電力株式会社 中部電力株式会社 東京電力株式会社
一般社団法人日本サステナブル・ビルディング・コンソーシアム
- ◇開催日時：平成21年11月5日（木） 13:30～16:30
- ◇会場：独立行政法人住宅金融支援機構 本店1階『すまい・るホール』
（東京都文京区後楽1丁目4番10号）
- ◇定員：150名
- ◇参加費：5,000円（消費税等含む）当日支払い
- ◇プログラム

・基調講演

—低炭素社会実現に向けた世界の政策動向

非住宅建築物の環境関連データベース検討委員会 委員長 村上 周三氏
(独)建築研究所 理事長
(財)建築環境・省エネルギー機構 理事長

—非住宅環境関連データベースへの期待 国土交通省住宅局住宅生産課 課長補佐 渡辺 春彦氏

・DECCのデータ収集状況について 委員会幹事 亀谷 茂樹氏 東京海洋大学准教授

・DECCの活用方法について 委員会データ活用イメージ検討WG主査 伊香賀 俊治氏
慶應義塾大学教授

—休憩—

・事務所のエネルギー消費特性に関する分析結果

委員会 東北SWG委員 渡邊 浩文氏 東北工業大学教授

・商業施設のエネルギー消費特性に関する分析結果

委員会委員 下田 吉之氏 大阪大学大学院教授

・コンビニエンスストアのエネルギー消費特性に関する分析結果

委員会データ収集WG幹事 高口 洋人氏 早稲田大学准教授

・ホテル・旅館のエネルギー消費特性に関する分析結果

委員会委員 奥宮 正哉氏 名古屋大学大学院教授

・質疑応答

・まとめ 委員会副委員長 坊垣 和明氏 東京都市大学教授

※DECC(Data-base for Energy Consumption of Commercial building)：非住宅建築物のエネルギー消費量に係わるデータベースの略称)

参加申込方法

■次頁の申込書にご記入の上、財団法人 建築環境・省エネルギー機構 企画・環境部 志村宛 (FAX:03-3222-6100)にFAXにて送信してください。

■参加申込書は財団法人建築環境・省エネルギー機構のホームページ <http://www.ibec.or.jp> の「最新情報」-「非住宅建築物(民生業務部門)のエネルギー消費実態に関するシンポジウム」ページからダウンロードできますので、ご利用下さい。

■参加票は申込受理後FAXにて返信させて戴きますので、当日ご持参下さい。

■参加費は当日現金でお支払い下さい。つり銭のないようにご協力をお願いいたします。

会場案内図



JR総武線水道橋駅西口下車 徒歩 3分

都営地下鉄三田線水道橋駅下車 徒歩 5分

都営地下鉄大江戸線飯田橋駅下車 徒歩 3分

東京メトロ丸の内線・南北線後楽園駅下車徒歩 7分

東京メトロ有楽町線・東西線飯田橋駅下車徒歩 10分

注意事項

イ プログラムならびに講師は、都合により変更となることがあります。予めご了承下さい。

ロ お申し込みは先着順で定員になり次第締め切ります。予約は受け付けておりません。

ハ 当日、参加票をご持参下さい。受付で回収させていただきます。

ニ 宛名記載の領収書を希望される場合は、申込書の領収書宛名記入欄にご記入下さい。

ホ 参加票は申込み受付後 FAX にて送付させていただきます。

ヘ 当日欠席された場合の資料の送付は致しませんのでご了承下さい。

ト 当日、会場内での飲食は禁止となっておりますのでご協力をお願いいたします。

問合せ先・参加申込先

■申し込み先

財団法人 建築環境・省エネルギー機構 企画・環境部

志村 敬子 / E-mail: staff-10@ibec.or.jp

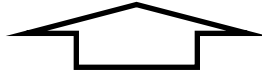
TEL:03-3222-6727 / FAX:03-3222-6100

〒102-0083 東京都千代田区麹町 3-5-1 全共連ビル麹町館

◇本申込みにより当財団が取得する個人情報の利用目的は以下の通りです。

- ・本報告会に係る案内及び連絡、参加票の送付
- ・その他財団が開催する講習会・セミナーの案内

なお、個人情報保護法第24条第1項に定める事項については、当財団のホームページ(<http://www.ibec.or.jp/>)をご覧ください。当財団までお問い合わせ下さい。(電話:03-3222-6727)



財団法人 建築環境・省エネルギー機構 志村行
FAX : 03-3222-6100

非住宅建築物のエネルギー消費実態に関するシンポジウム 申込書

11月5日(木)開催(13:30~16:30)

ふりがな	
氏名	
会社名	
所属・役職	
住所	〒 _____ 都・道 府・県
	_____ 市・区 町
電話番号	_____
FAX番号	_____
E-mail	
領収書の御宛名を楷書でご記入ください。記入の無い場合は上記会社名での発行となります。	
通信欄	

※複数名お申し込みの場合には、人数分をコピーもしくはダウンロードしてお送りください。

IBEC使用欄
< 参 加 票 >
<input type="checkbox"/> 受付完了致しました。貴殿の参加番号は、 _____ でございます。当日この用紙を忘れずに お持ちになり、受付にご提出下さい。
<input type="checkbox"/> 誠に申し訳ございませんが、定員に達しました。

◇本申込みにより当財団が取得する個人情報の利用目的は以下の通りです。
・本講習に係る案内及び連絡、受講票の送付
・その他財団が開催する講習会・セミナーの案内
なお、個人情報保護法第24条第1項に定める事項については、当財団のホームページ(<http://www.ibec.or.jp/>)を
ご覧いただくか、当財団までお問い合わせ下さい。(電話: 03-3222-6681)